

| 教科・科目 | 対象学年 | 単位数 | 教科書 | 使用教材 |
|-------------|---|---|-----------------------|-----------------------------|
| 家庭・ 家庭基礎 | 2年 | 2 | Agenda 家庭基礎 (実教出版) | 2023 最新 生活ハンドブック (第一学習社) |
| 科目の概要と目標 | | 生活様式の多様化が進む現代社会において、主体的に生活を営み、生活の充実向上を生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する | | |
| 単元 | 学習内容 | 到達度目標 | | |
| 1章 自分・家族 | <ul style="list-style-type: none"> これからをどう生きるか 青年期の自立 社会の変化と家族 家族・人生・生き方と法律 多様な課題を抱える家族・家庭 | <ul style="list-style-type: none"> 多様化する現代の家族の特徴、家庭機能の変化を理解する。 ジェンダー、男女共同参画社会について理解し、男女が相互にどのように協力すれば良いかについて考える。 家族を守る法律、民法改正の動きについて知る。 社会保障制度や社会福祉、地域社会の役割を理解する。 人生の生活軸にそって、生活設計を立てる。 | | |
| 2章 子ども | <ul style="list-style-type: none"> 子どもの心とからだの発達 子どもの生活 子どもと遊び 子どもの権利と福祉 | <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児の衣生活・食生活・住生活について理解する。 乳幼児期は人間形成の基礎となる重要な時期であることを理解し、親や家族が果たすべき役割について考える。 子育て支援の現状や児童虐待の問題について理解し、地域社会が果たすべき役割について考える。 | | |
| 3章 高齢者 | <ul style="list-style-type: none"> 高齢社会の現状と課題 高齢者の尊厳と自立の支援 高齢者を支える制度としくみ | <ul style="list-style-type: none"> 我が国の高齢化の特徴と課題、高齢者福祉の理念、高齢期を魅力的に生きるエイジレス社会について理解する。 どのような社会的支援が必要とされているのか、家族や地域社会はどのような役割を果たすべきかを考える。 | | |
| 7章 住生活 | <ul style="list-style-type: none"> 住まいの選択 ライフスタイルと住まい 住まいの安全・安心 環境共生の今・昔 住まいづくり・まちづくりへの参加 | <ul style="list-style-type: none"> 住居は人間の生活行為の器であることを理解する。 防火、耐震などの安全性や採光、換気、遮音などに配慮した住まい方、シックハウス症候群について理解する。 バリアフリー、ユニバーサルデザインについて考える。 | | |
| ホームプロジェクト | <ul style="list-style-type: none"> 課題解決学習 | <ul style="list-style-type: none"> 日々の生活の中から課題を見つけ、課題解決に向けて主体的に計画を立て、実践する。 | | |
| 6章 衣生活 | <ul style="list-style-type: none"> 衣生活を見直す 衣服の機能と着装 衣服の材料と成り立ち 衣服の管理 これからの衣服 | <ul style="list-style-type: none"> 進化し続ける被服材料と機能を知るとともに、適切な衣服管理について実践的な知識を身につける。 縫製の基礎技術を身につけ、手順を考え、製作できる。 | | |
| 8章 消費・環境 | <ul style="list-style-type: none"> お金の管理とライフデザイン 暮らしと経済のかかわり 意思決定と契約 購入方法の多様化 消費者問題 消費者保護 持続可能な社会をめざして | <ul style="list-style-type: none"> 自立した消費者として経済計画を立てることや契約などに関する基礎的な知識を身につける。 販売方法の多様化やキャッシュレス社会がもたらす弊害について知るとともに、消費者の保護だけでなく、消費者の責任について理解する。 | | |
| 5章 食生活 | <ul style="list-style-type: none"> 食べることを通して 栄養と食品 栄養素のはたらきと食品の栄養 食品の選択 食品の取り扱い 食品の安全性 食事をつくる | <ul style="list-style-type: none"> 現代の食生活の問題について考えることができ、自分の食生活を見直し改善することができる。 栄養素の種類と機能、食品の栄養的特徴を理解する。 食事摂取基準、食品群別摂取量の目安について理解する。 食品の安全・衛生にかかわる基礎的な知識を身につける。(食中毒、食品表示、食品添加物、ポストハーベストなど) 調理の基礎技術を身につけ、手順を考え、調理できる。 食生活の多様化や食環境の変化を知り、食生活と健康、食料自生活給率について考える。 | | |
| 4章 社会福祉 | <ul style="list-style-type: none"> 生活を支える福祉と社会保障制度 共生社会の実現に向けて | | | |